

## 会 議 録

1 会議名

令和5年度 第1回和田区地域協議会

2 報告（公開・非公開の別）

（1）令和4年度地域活動支援事業の完了について（公開）

3 議題（公開・非公開の別）

（1）地域活性化の方向性について（公開）

（2）自主的審議事項「上越妙高駅周辺の整備、活性化について」（公開）

4 開催日時

令和5年4月19日（水） 午後6時30分から午後7時9分まで

5 開催場所

ラーバンセンター 第4研修室

6 傍聴人の数

0人

7 非公開の理由

—

8 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

・委員：有坂正一（会長）、宮崎雅彦（副会長）、佐藤勝雄、篠原精子、高橋武弘、  
平原留美、山岸優子、横田英昭（欠席6人）

・事務局：南部まちづくりセンター 大島所長、滝澤副所長、石黒係長、難波主任

9 発言の内容

【石黒係長】

・植木委員、片田委員、金子委員、草間委員、佐藤力委員、清水委員を除く8人の出席があり、上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

・同条例第8条第1項の規定により、議長は会長が務めることを報告。

【有坂会長】

・会議録の確認：平原委員に依頼

次第2「議題等の確認」について、事務局に説明を求める。

**【滝澤副所長】**

- ・配布資料の確認
- ・次第に基づき、議題の確認

**【有坂会長】**

- ・「議題等の確認」について質疑等を求めるがなし。

— 次第3 報告（1）令和4年度地域活動支援事業の完了について —

**【有坂会長】**

次第3 報告（1）令和4年度地域活動支援事業の完了について に入る。

事務局より説明を求める。

**【石黒係長】**

- ・資料No.1により説明

**【有坂会長】**

- ・ただ今の説明について、質問のある委員の発言を求めるがなし。

以上で次第3 報告（1）令和4年度地域活動支援事業の完了についてを終了する。

— 次第4 議題（1）地域活性化の方向性について —

**【有坂会長】**

次第4 議題（1）地域活性化の方向性についてに入る。

事務局より説明を求める。

**【石黒係長】**

- ・資料No.2により説明

**【有坂会長】**

- ・ただ今の説明について、質問のある委員の発言を求めるがなし。

・資料No.2のとおりで決定してよいかを諮り、承諾を得る。

以上で次第4 議題（1）地域活性化の方向性についてを終了する。

— 次第4 議題（2）自主的審議事項「上越妙駅周辺の整備、活性化について」—

【有坂会長】

次第4 議題（2）自主的審議事項「上越妙駅周辺の整備、活性化について」に入る。

事務局より説明を求める。

【石黒係長】

・資料No.3により説明

【有坂会長】

・ただ今の説明について、今後、自主的審議事項をどう進めていくかも併せて、委員の発言を求める。

締め切りのような期限は一応あるのか。

【滝澤副所長】

何の期限か。

【有坂会長】

地域独自の予算についてである。

【滝澤副所長】

昨年だと令和5年度予算に向けて9月末までということをお願いしたが、令和6年度予算に向けては、8月末までということに予定している。

【有坂会長】

8月末までにまとめて提出しないと令和6年度の予算には計上されないということになるのか。そういうことも踏まえて今後どういった形で進めていくか、これまでいろいろと意見交換はしてきたが、なかなか進んでいないという印象を受けるので皆さんのご意見をいただきたい。

【宮崎副会長】

令和6年度の予算に間に合わせるためには、8月ぐらいまでにある程度の方向性を出した方がいいという話があった。考えられるのが、地域協議会で何か事業をやるとか、令和6年度の予算に向けていろいろなことを地元の人たちと話し合っ、ここはこうの方がいいという意見書を出すことができるのではないかな。

もう一つの方法は、この自主的審議事項から外れるかもしれないが、今、柿崎区で保育園の適正化で意見書が出ている。今日、町内会長宛に、「和田小学校区の保育園の適正化について」説明があるというので、和田保育園でも何かことが起きるのではないかと予想される。それについて話し合うにしても、8月以降でいいかとも思う。できれば、今までやってきた釜蓋遺跡の関係で、もう1回、釜蓋遺跡の市担当課や釜蓋応援団や地域の人達も巻き込んで話し合い、8月ぐらいに来年度に向けた予算づけを後押しするようなことができれば、形も残せるしいいのではないかな。皆さんの意見があったら教えていただきたい。

#### 【有坂会長】

宮崎副会長から非常に貴重な意見をいただいた。

地域独自の予算というのは、我々独自で行動できないのでどこかの団体にお願いすることが前提になる。自分はこういうことをやりたいと思っても、それを受けてくれる団体がいないと実現しない。それも踏まえて考えていきたいと思う。

釜蓋遺跡については、最初から多くの方から意見が出ており、何とか応援をしたいという気持ちの方が多くいらっしまったと思う。

その他にいろいろと意見が出ているが、我々では応援しにくい考え方が多かったという気がする。これは私の個人的な考えなので、皆さんから何か他に考えがあったら発言をお願いしたい。

#### 【佐藤勝男委員】

数回にわたり話し合ってもなかなかまとまらないのだが、自主的審議事項としては、釜蓋遺跡に関わる内容を審議していった方がよいかと思う。

#### 【篠原委員】

新しい何かを誘致するというのも不可能なので、足がかりが少しある釜蓋遺跡の応援ということでよいのではないかな。

**【高橋委員】**

釜蓋遺跡に関しては、それが一番現実的かと思っている。自分がどれだけのことができるかは何とも言えないが、今まで見ていると多少なりとも力になれるのではないかという気持ちでいる。

**【平原委員】**

釜蓋遺跡を中心とした事業提案について検討していく方向でよいかと思っている。

**【山岸委員】**

釜蓋遺跡をメインとして、可能であれば和田保育園と大和保育園の園児に力を借りて、そこで何か一緒にできるようなことはないのかと思う。

**【有坂会長】**

釜蓋遺跡の中でということか。

**【山岸委員】**

天候のこともあるので、歌を歌ってもらったりしたら、親や祖父母も集まってくるのではないか。

**【有坂会長】**

それは今後、事業をどのように進めていくかの話である。基本的には釜蓋遺跡を主体にという考えでよいか。

**【山岸委員】**

そうである。

**【横田委員】**

8月末までの短い期間で決めていくということになると、具体的な話をしないとまとまらないという気がしている。先ほどの話の中で、最初から釜蓋遺跡ということと取り組んできたので、それを具体的な方向で進めていくのがよいかと思う。

**【有坂会長】**

皆さんから、釜蓋遺跡を事業で応援できるような形にするのが一番よい方法だろうという考えをいただいたので、自主的審議事項の内容としては、釜蓋遺跡を主体としたもので進んでいきたいということによいか。

事業の予算を作らなくてはいけないので、それには釜蓋遺跡を主体的にやっている釜蓋遺跡応援団の方たちに、どのような事業にどのくらいの費用がかかるかを聞かなければ前に進まない。釜蓋遺跡応援団の方たちと、もう1回話し合っって意見をお聞きする必要があると思うので、そういった形でどうか。次回の協議会までにできるかどうか、それで間に合えばそれでもいいが、どうか。

前に釜蓋遺跡の見学に行った時には、協議会の日ではなく、日曜日に皆さんに集まっていた。今後、事業費の予算立てをするために釜蓋遺跡応援団の人たちの意見を聞くとなると、土曜日か日曜日に我々も集まって、どのようなものが必要かということをお聞きして、できれば、次回の地域協議会の提案事項として上げていく形にできれば一番いいのかと思うが、いかがか。

**【滝澤副所長】**

確認だが、今、事業費、事業の内容、金額の把握が必要とおっしゃっている。進む方向とすると市へ意見書という形、または、地域独自の予算の提案という形の大きくその二つだが、どちらを思い描いているのかがわからない。まず、その確認をしていただくのがよいかと思う。

**【有坂会長】**

まず、釜蓋遺跡応援団の人たちに今後活動していくのにどういったお金が必要かを確認し、それでできるものがあれば予算化を考え、間に合わなければ意見書にまとめることになるかと思う。今、言われた意見について、皆さんどうか。

**【宮崎副会長】**

それは、釜蓋遺跡応援団が事業をやるということか。

釜蓋遺跡応援団は市から確か委託というか、任されてやっているのではないか。

**【滝澤副所長】**

委託で受けているという話だったかと思う。

**【宮崎副会長】**

私がイメージしたのは、例えば、釜蓋遺跡応援団の人たちが、何かこうしたいと思ったことと、前から言っているが、今、菜の花があるが遺跡の上にももう少し植物を植えられないかとか、キャンプで使えないのかとか、そういうことを具体的に

釜蓋遺跡の一番身近にいる人と話して、それを市に直接投げかけて、できる範囲のことを意見書で意見することが一番手っ取り早いと思うが、そういうことは可能か。

**【滝澤副所長】**

確認はするが、1回、釜蓋応援団の方と意見交換をして聞き取ったものは持っている。ただ、今改めて期間が空いて、もう1度話を聞いてどんなことがやれるかとか、不足しているかとかを把握した中で、その後に意見書なのか、もしくは、違うのかという判断をされたいということか。市の話聞くというのは、担当課の話聞くということでしょうか。

**【宮崎副会長】**

前にも聞いたが、再度確認の意味と状況も変わっているかもしれないので、その確認のために聞いた方がいいかと思った。意見書を出しても「これは駄目ですよ」と言われてしまうと元も子もない。

**【有坂会長】**

釜蓋遺跡応援団の人たちとまず話をして、あそこでキャンプをするようにしたいとか、そういったことをするには誰かがやらなければいけない。我々は、そういう事業主体になれないわけだから、それを釜蓋遺跡応援団の人たちがやってもらえるのかということもまず聞いてみて、それからその事業費がどの位かかるか金額を積み上げて予算化をするというのが第1前提ではないか。それが8月末までにできないとなったら意見書という形でまとめることも考える必要があると思ったが、いかがか。

**【宮崎副会長】**

まだ釜蓋遺跡は全然生かされていないと思う。キャンプもすればいいと思うし、全然生かしきっていない。私が考えていたのは、例えば、どのようにしたら生かすことができるか、生かすためにはどのような方策があるかを釜蓋遺跡応援団や私達が考え意見書として市に出し、令和6年度に向けて「ある程度できるところから予算づけをしてください」という意見書を出したいという希望である。こちらの方で「幾らの予算づけをします」ということはない。ただ単に、いろいろな人たちと意見交換し情報収集をしながら、こういう方法があると提案したい。釜蓋遺跡について市

議会で地元の議員も発言しているが、全然市が動いてくれないので私たちが何回も言うことによって動いてくれる可能性があるかと思った。

**【横田委員】**

例えば釜蓋遺跡応援団が主体となって事業をやるということで、今の話のように花が植わっている場所ではなく、もっと広範囲でやりたいという話があった場合、事業を部分的に業者に委託することは可能か。そういうものも予算として出せるのか。

**【滝澤副所長】**

今の地域独自の予算で事業をしているものにも専門的な方に委託ということで外注しているものもあるので、外注すること自体は可能である。

**【有坂会長】**

例えば、極端かもしれないが、植栽をする必要があるといった場合に、その植栽を委託に出す費用も予算として計上できるという考えでいいのか。

**【滝澤副所長】**

そもそもそれをやること自体が支障はないという前提になるが、そういったものは可能になる。

**【有坂会長】**

他に何かないか。

いずれにしろ、釜蓋遺跡応援団の方たちともう一度意見交換をしてみて、それから、どういう方向へ持っていくか考えたほうがよいのではないか。まず、釜蓋遺跡応援団との話し合いの時間調整をお願いしたい。

**【滝澤副所長】**

調整したいと思う。

**【有坂会長】**

日程が決まったら、できるだけ多くの皆さんから出席していただいて、そこで意見を伺ってその後の方針を決めていきたいと思う。

他に意見がなければ、ただいまの自主的審議事項の上越妙高駅周辺の整備活性化についての審議は、終わりたいと思う。

— 次第5 その他 —

令和5年度地域協議会だより編集委員の確認についてに入る。

令和4年度は、篠原委員、清水委員、高橋委員の3人に地域協議会だより編集委員をお願いした。令和5年度については、名簿順に平原委員、山岸委員、横田委員の3人をお願いしたいと思う。

以上で次第5その他 令和5年度地域協議会だより編集委員の確認についてを終了する。

— 次第6 事務連絡 —

【有坂会長】

次第6 事務連絡 に入る。

事務局より説明を求める。

【滝澤副所長】

- ・今後の地域協議会の日程連絡

令和5年度 第2回地域協議会：5月24日（水）午後6時30分から

第3回地域協議会：6月21日（水）午後6時30分から

会場：ラーバンセンター第4研修室

釜蓋遺跡応援団の件については、別途調整してご案内させていただきたい。

- ・その他配布物

有田区・柿崎区・中郷区地域協議会の地域活性化の方向性

柿崎区地域協議会意見書

上越市第7次総合計画 本編及びダイジェスト版

創造行政研究所 ニュースレター

ウィズじょうえつからのおたより

【有坂会長】

- ・会議の閉会を宣言

#### 1 0 問合せ先

総合政策部 地域政策課 南部まちづくりセンター

TEL : 0 2 5 - 5 2 2 - 8 8 3 1 (直通)

E-mail : nanbu-machi@city.joetsu.lg.jp

#### 1 1 その他

別添の会議資料もあわせて御覧ください。